

RITSUMEIKAN UNIVERSITY COLLEGE OF SOCIAL SCIENCES

立命館大学

産業社会学部

社会問題を
解決する
力になる



2019

■ 現代社会専攻
■ メディア社会専攻
■ スポーツ社会専攻

■ 子ども社会専攻
■ 人間福祉専攻

R RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

社会のあらゆる現象が 研究対象です。

産業社会学部で「社会問題を解決する力」を身につけよう

環境問題、貧困や格差、労働、メディア、SNS、家族、都市と農村、ジェンダー、余暇、スポーツ、福祉、教育――

現代社会を取り巻く諸問題は、さまざまな要素が複雑に入り組んでいます。

この複雑な社会問題を解決するために必要なものは何でしょうか。

産業社会学部は1965年の創設以来、社会問題の解決を追求してきました。

産業社会学部が目指すのは、「学際性と専門性を兼ね備え、積極的に社会に働きかけ、社会問題を乗り越えて行く人材」の育成。

学問領域を超えて多面的に学べる「柔軟なカリキュラム」と、

自ら主体的に学ぶ「アクティブラーニング」の豊富なフィールドを通して複雑な現代の諸問題と向き合う力を身につけます。

産業社会学部の **特長**

柔軟なカリキュラム

複雑な社会問題に多角的にアプローチできる「クロスオーバーラーニング」。
専攻での専門能力を高めつつ、
他専攻の科目も横断的に学ぶことで、
多彩なテーマの中から自分だけの学びを
デザインすることができます。

さんしゃ流アクティブラーニング

学生自らが主体的に学ぶ「アクティブラーニング」。
産業社会学部では、社会問題の実際の現場に触れ、
理論と実践を往復した研究活動をおこないます。
国内外を問わず実社会で学ぶことで、
問題を発見し解決する力を身につけます。

国際社会への対応

国際社会が直面する課題に主体的・実践的に取り組めるプログラムを設定。
「国際理解」の促進と「国際比較」の視野を培うため、
学部独自の海外研修や、英語能力と専門性を同時に高める
英語副専攻などのプログラムが設置されています。

社会学とは？

社会学はさまざまな社会現象の実態や背景、仕組みを解明する学問です。あらゆる社会現象を研究対象とします。
複雑な社会現象を解明するために、柔軟な学問的知識や研究方法で、科学的に分析をおこないます。

産業社会学部の **人材育成目的**

産業社会学部は、社会諸科学に関する教育研究を通じて、

①国内外の現代社会における諸問題に関する鋭い感受性を持ち、②学際性と専門性を兼ね備え、③積極的に社会に働きかけ、
民主的な人間関係を育みながら社会問題を解決していくことができる人間を育成することを目的としています。

4年間で **身につく力**

現代社会の問題を多面的に捉える力

現代社会の諸問題に鋭く関心を寄せ、専門性と学際性を持ち合わせた
視点で多面的に捉える力を身につけます。

課題解決能力

諸問題から適切な課題を設定し、筋道を立て探求することで、課題解
決能力を養います。

グローバル社会の諸問題に向き合う力

語学力に加え「国際理解」や「国際比較」の視野を培うことで、国際社会
に向き合う視座やマインドを養います。

実践的な調査や分析をする力

必要な情報やデータを収集し、適切な手段で分析・考察する力を身に
つけます。

産業社会学部の4年間

4年間を通した小集団教育を軸に、
社会問題と向き合う確かな力を身につけます。



※1 さんしゃリテラシー科目とは、1回生時に履修する「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」「入門社会学」「情報リテラシーⅠ」のことで、産業社会学部で学ぶためのアカデミックスキルの基礎を修得することを主な目標としています。
※2 専攻コア科目とは、専攻ごとに設定されている専門的な知識への導入科目です。具体的な科目名は各専攻のページ(P.08～P.12)へ。

高校とはココが違う！
学びのステップ

▶「勉強する人」から「研究する人」へ
高校までは知識を覚え、出された問題に早く正解する「勉強」が重視されますが、大学でおこなうのは「研究」です。4年間を通じて小集団教育を軸にしながら、取り組むべきテーマを自分で発見し、さまざまなアプローチで研究に取り組みます。そして4年間の学びの集大成を卒業研究として結実させます。

▶自分で決める「自由」と「責任」をもつ
大学では授業を自分で選び、自分で時間割を組み立てます。何を学びたいか、どう学びたいかを自分で決めることができます。

各専攻の詳細は
「専攻紹介」ページ参照
P.07～P.12へ



学びの特色

柔軟なカリキュラムやさまざまなプログラムが用意されています。

学びの特色

1

学びのネットワークを上手に使おう！

産業社会学部ならではの特色ある授業や、学生の主体的な学びを応援する制度が幅広く用意されています。

▶ 学問領域を越えたアプローチ

ダブルメジャー制度

現代社会が抱える問題は複雑に入り組んでいるため、多面的に捉える必要があります。産業社会学部では、学問領域を越えて学ぶ「クロスオーバーラーニング」を実現するための仕組みとして、ダブルメジャー制度を設けています。1つの専攻に捉われず、所属専攻以外の科目やゼミを履修することで、社会問題への多面的なアプローチを可能にします。

▶ プロフェッショナルに学ぶ

専門特殊講義

産業社会学部では、学外諸機関からゲストを迎えた専門科目を開講しています。社会の第一線で活躍しているプロフェッショナルの講義はとてパワフル。学生たちの好奇心・探求心を刺激します。

開講科目の紹介(2018年度開講例)

- 読売マスコミ講座～メディアの公共性から21世紀の新聞とテレビの課題を考える～
- 朝日新聞・朝日放送リレー講座～メディアの現場から～
- 京都市連携講座 京都を深める～市政を知る、学ぶ、考える、創造する～
- 地域創造型事業活動論～中小企業：地域づくりを目指す事業活動～ など

学びの特色

2

グローバルに学ぼう！

国際社会と実践的に向き合い、ボーダレスに活躍できる人材を育てるための国際プログラムが揃っています。

▶ 英語で研究・発信する

英語副専攻

高度な英語運用能力を身につけながら、社会学関連の専門知識を幅広く英語で学び、発信する力を鍛えるプログラムです。また、大学院進学や英語圏への留学を希望する学生のニーズに応え、英語でのライティング、リーディングに重点を置いた授業もおこなっています。授業はすべて英語でおこなわれ、プログラム修了時にはTOEIC®L&Rテスト600点(TOEFL®ITPテスト500点、TOEFL iBT®テスト61点)以上、英検準1級程度の力をつけることを目指します。



▶ 海外で実践的に学ぶ

海外短期研修

海外の提携大学と共同開発した、産業社会学部独自の海外短期研修プログラムは、どれも個性的。外国語運用能力を高めつつ、専門分野を実践的に学修できます。

▶ 社会問題を国際的視点で学ぶ

グローバル・フォーカス

グローバル・フォーカスは、国内外の諸問題を国際的な視点から学ぶことを目指す学生を対象に産業社会学部が提示する国際教育履修モデルです。英語副専攻の科目をベースに、国際社会入門や国際セミナーなどの科目を組み合わせ、グローバルな知識・視点を獲得します。また、海外などをフィールドとした実践的な学びを進めつつ、国際的な学びを志向する仲間たちとともに英語を活用し、各自の専門に即した国際的研究をおこないます。ことば、文化、国境に左右されことなく、ボーダレスに活躍できる人として成長することを目指します。

学びの特色

3

資格取得を目指そう！

産業社会学部ではさまざまな資格課程を設置しています。将来の希望に合わせて、資格取得を目指しましょう。取得可能な資格は以下の通りです。※1

現代社会専攻 メディア社会専攻 スポーツ社会専攻

- 中学校教諭一種(社会・保健体育)^{※2}
- 特別支援学校教諭一種(知的障害者、肢体不自由者、病弱者)
- 高等学校教諭一種(地理歴史・公民・保健体育)^{※2}
- 社会調査士(定員あり)

子ども社会専攻

- 小学校教諭一種^{※2}
- 社会調査士(定員あり)

人間福祉専攻

- 社会福祉士国家試験受験資格(定員あり)
- 中学校教諭一種(社会・保健体育)^{※2}
- 特別支援学校教諭一種(知的障害者、肢体不自由者、病弱者)
- 高等学校教諭一種(地理歴史・公民・保健体育)^{※2}
- 社会調査士(定員あり)

※1 複数の資格課程・プログラム等を並行して履修することができない場合があります。 ※2 文部科学省へ再課程認定申請中のため、審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。



施設紹介

産業社会学部の基本棟、以学館。学生の学びを充実させるさまざまな施設・設備が揃っています。

2F

Creative Lab.

PC計42台を3室に配置。動画などの編集・制作や、課題作成などが可能です。

(Creative Lab. 2/3/4 … ★)



2F

音楽教育実習室

小学校教諭免許資格取得を目指す子ども社会専攻の学生が音楽教育実習をおこないます。



2F

Students Lab.

約150席のテーブルと6室のミーティングルームを擁した複合学修施設です。



1F

学部事務室

学生からのいろいろな相談に親身に対応しています。



【以学館】

4F

3F

2F

1F

B1F

3F

Visual Lab.

多様な授業スタイルに対応できるようICT機器や複数のプロジェクター、壁面ホワイトボードなどを備えた多目的教室です。



2F

デジタル工房

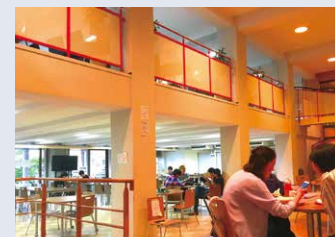
授業で使用するデジタル機器などの貸出のほか、PC利用時のさまざまなサポートをおこなっています。



1F

コミュニケーション・ラウンジ

学部専用のラウンジ。課題をしたり、おしゃべりしたり。いつもにぎわっています。



B1F

以学館食堂(E-platz)

100円朝食が大人気。朝からお腹を空かせた学生でいっぱいです。



B1F

以学館フードショップ (コンビニ)

お弁当やお菓子、目玉の焼きたてパンなど豊富なラインナップ。



専攻紹介

「現代」を多角的な視点から考える

現代社会専攻 P.08

情報化時代のメディアの役割を探る

メディア社会 専攻

P.09

誰もが人間らしく生きる社会をつくる

人間福祉 専攻

P.12

高い専門性と
多角的な視野を
養う5専攻。

スポーツで豊かな社会づくりに貢献する

スポーツ社会専攻

P.10

新しい学校・子ども社会のあり方を考える

子ども社会専攻

P.11

専攻の枠を越えて クロスオーバーに学ぶ

多様で複雑な現代の社会問題に対応するには、高い専門性と同時に「多角的な視野」が求められます。産業社会学部は、高い専門性を養うための各専攻のカリキュラムに加え、専攻の枠を越えて学ぶ「クロスオーバーラーニング」のシステムを用意しています。クロスオーバーに学ぶことで、現代社会のさまざまな課題を多角的に捉える力を身につけることができます。

<クロスオーバーで広がる研究テーマ例>

現代社会専攻 × 人間福祉専攻

高齢者の孤立を防ぐ地域社会のあり方

メディア社会専攻 × スポーツ社会専攻

オリンピックと報道のあり方

子ども社会専攻 × 人間福祉専攻

子どもの問題への支援とカウンセリング

5つの専攻のさらに詳しい情報は、HPをご覧ください。URL <http://www.ritsumei.ac.jp/ss/introduce/course/>

現代社会専攻

現代社会の課題に3つの領域から迫り、
真に豊かな未来を探求する。

現代社会専攻の特長

震災からの復興、原発の再稼働、異常気象と地球温暖化、国内外での貧困や格差の増大、地方の過疎化や少子高齢化、非正規雇用や過労死の増加、ワーキングプアやシングルペアレントの苦難、そして、宗教や文化の違いを巡る対立や紛争など、あなたが住む町やそこからはるか遠くの海外に至るまで、世の中は数多くの解決すべき問題であふれています。あなたの興味や関心に沿って、これらのトピックをそのままダイレクトに大学での学びのテーマとして設定できるのが、現代社会専攻です。「社会形成」「社会文化」「環境社会」という3つの領域とその科目群を組み合わせることで、あなただけのオリジナルな学びをデザインし、極めることができる履修プログラムが用意されています。あなた自身や周囲の人がより幸せになれる社会や、見知らぬ世界の人びとにとっても希望ある未来を迎えられる社会を自らデザインし、その実現のために「問い」を立て、その解決策をともに探求していきましょう。



CLOSE UP
永橋 爲介
教授

人づくり、人と人、人と場所との関係づくりに着目したまちづくりの実践的研究

「まちづくりは人づくり、人と人、人と場所との関係づくり」という観点から市民・NPO・事業者・行政が協働、連携してのまちづくり、地域おこしの実践と研究に携わっています。最近「子どもの頃の遊び場所や遊び」に着目し、その記憶を呼び起こし絵で表現し語り合うことが、場所への愛着、ひいてはコミュニティ活動への意欲を高めるのではないかという実践的研究を進めています。

専門性を高める多彩な科目

※★印は専攻コア科目(P.03)です。※下記の科目は抜粋です。

専門導入 科目

- ・現代と社会★
- ・産業社会学
- ・都市論
- ・社会文化論
- ・多文化共生論

専門展開 科目

- ・社会階層論
- ・社会病理学
- ・企業社会論
- ・資源エネルギー論
- ・環境ライフスタイル論
- ・景観デザイン論
- ・比較宗教論
- ・アジア文化論
- ・比較ジェンダー論 など

卒業論文テーマ(過年度例)

- 「ポスト原発事故」の福島のある方—福島が抱える「震災復興における負のスパイラル」を越えて
- 地域再生の実践・理論から考える再生可能エネルギーの将来性
- フランチャイズシステムにおけるCVS加盟店主の現状と課題
- 「Xジェンダー」が抱える「内在的ジェンマ」に関する問題提起～「性別二元論」という社会規範を問うアプローチから～
- 現代カンボジア農村間の経済的格差・貧困のはじまり
- 日本における「反知性主義批判」言説と、米国の伝統的な「反知性主義」の異なり

VOICE



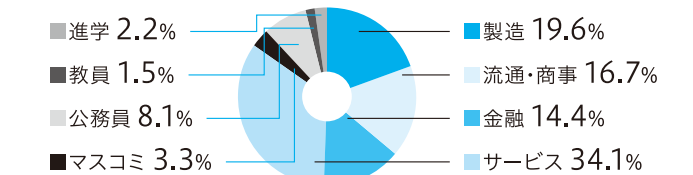
幅広い分野から自分だけの 「問い」を立てる。

現代社会専攻では、環境や政治・経済・文化など幅広い分野を学び、現代社会に対する自分の興味関心や問題意識をテーマとして研究することができます。自分が大学4年間をかけて探求するオリジナルな「問い」を設定し、問題構造と解決策を解明していくことはとても魅力的です。

現代社会専攻 4回生 小原 郁未さん

主な進路・就職先

※小数点以下第二位で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。



●製造 味の素(株)/シャープ(株)/(株)日立製作所/日野自動車(株)/YKK AP(株) ●流通・商事 アイリスオーヤマ(株)/イズミヤ(株)/コカ・コーラボトラーズジャパン(株)/(株)三越伊勢丹 ●金融 (株)かんぽ生命保険/大和証券(株)/日本生命保険(相)/野村證券(株)/(株)三井住友銀行 ●サービス (株)ぐるなび/山九(株)/セコム(株)/(株)ゼンショーホールディングス/タイムズ24(株)/日本郵便(株)/(株)フェリーさんふらわあ/(株)ワークスアプリケーションズ ●マスコミ 日本放送協会/(株)北國新聞社 ●公務員 大津市役所/高知県警察本部/国税専門官/国家公務員総合職/東広島市役所/四日市市役所 ●教員 埼玉教育委員会

メディア社会専攻

メディアの機能・役割について学び、
社会とのより良い関係を創出する。



メディア社会専攻の特長

「私たちとメディアの関わり」をいろいろな角度から捉え返す。それが、メディア社会専攻での学びの目的です。マスコミの現場で必要なスキルを修得するだけではなく、現代社会とメディアの関わりを問い直し、あるべき「メディア社会」をいかに考えていくか—こうしたことに重点を置いて学んでいきます。そのために、3つの領域を用意しています。「送り手」と「受け手」の両面からジャーナリズムやソーシャルメディアを捉え、メディアと人との関わりを考える「市民メディア」領域。テレビ、新聞、雑誌、広告などメディアの「発信媒体」についての理解を深め、それらと社会、政治、歴史などとの関係を探る「メディア社会」領域。そして、映画、マンガ、観光、スポーツなど、さまざまな文化、ポピュラー・カルチャーとの関わりからメディアの役割を考える「メディア文化」領域です。情報化時代のメディアの役割と使命をともに考えましょう。



CLOSE UP
根津 朝彦
准教授

ジャーナリズムにアプローチ

戦後日本のジャーナリズム史、ジャーナリストの思想を研究しています。記者は、人々の知る権利に奉仕する代行者です。主権者がジャーナリズム(報道)の社会的役割の重要性を理解し、読者として新聞を支えていくようなジャーナリズム文化の形成を目指しています。ゼミでもジャーナリズムの研究をおこなっており、多くの卒業生が新聞社やテレビ局といったマスメディアの世界に進んでいます。

専門性を高める多彩な科目

※★印は専攻コア科目(P.03)です。 ※下記の科目は抜粋です。

専門導入 科目	・現代とメディア★ ・現代メディア史 ・メディア社会論	・メディア技術史 ・メディア文化論	専門展開 科目	・活字メディア論 ・音声メディア論 ・マンガ文化論	・ニュース論 ・国際ジャーナリズム論 ・映画と社会	・コミュニケーション政策論 ・コミュニティメディア論 ・メディアリテラシー論 など

卒業論文テーマ(過年度例)

- 刑務所ラジオから見た社会構成におけるラジオの役割
- 日米間におけるメディア報道～戦後70年、戦争・原爆投下への意識の違い～
- 新聞にみる少年犯罪報道のゆがみ～川崎中1殺害事件を通して～
- 「アニメ聖地巡礼」を用いた地域活性化の行方
- 秋元康プロデュースから見る女性アイドル
- 災害情報とソーシャルメディアの役割

VOICE



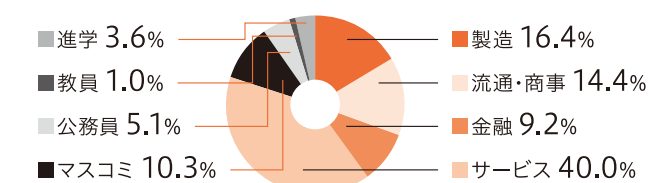
社会の中でのメディアを考える。

子どもの頃からテレビが好きで、広告など他のメディアにも興味が広がったのがこの専攻を選んだきっかけです。単にメディアといっても新聞、映画、ラジオなどたくさんの媒体がありますが、それぞれの特徴を踏まえつつ、社会の中でのメディアの役割やあり方を考えています。

メディア社会専攻 2回生 本郷 修樹さん

主な進路・就職先

※小数点以下第二位で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。



- 製造 エバラ食品工業(株)/京セラ(株)/三和シャッター工業(株)/セイコーエプソン(株)/富士通(株)
- 流通・商事 (株)内田洋行/資生堂ジャパン(株)/(株)ヨドバシカメラ
- 金融 イーデザイン損害保険(株)/みずほ証券(株)/(株)三菱UFJ銀行
- サービス イオンモール(株)/(株)NTTドコモ/関西電力(株)/(株)小学館集英社プロダクション/(株)星野リゾート・マネジメント/(株)マイナビ/(株)リクルートキャリア
- マスコミ (株)ジェー・シー・スタッフ/(株)中日新聞社/(株)テレビ朝日/(株)日本経済新聞社/(株)博報堂プロダクツ/びわ湖放送(株)/(株)毎日放送/(株)USEN
- 公務員 国税専門官/東京消防庁/舞鶴市役所
- 教員 (学)金沢高等学校/長野県教育委員会

スポーツ社会専攻

心豊かで健康的な人間社会のために、
スポーツやレジャーのあり方を考察する。



スポーツ社会専攻の特長

「スポーツを時代や社会、人びとの人生との関係の中で理解し、その望ましい関わり方はどうあるべきか？」を問い続けることが、スポーツ社会専攻のアイデンティティです。本専攻では、講義や演習の他、地域や海外に出て実践的に学ぶプロジェクト型学習を用意し、人文・社会科学の観点からレジャー・スポーツの「いま」を鋭く分析し、より良い世界をデザインする力を養うことを目指しています。とりわけ大きな特長は、スポーツの「本質」や時代・社会ごとの価値や役割を究明し、現代スポーツのありようを問い直す「スポーツ文化」の学びをコア・カリキュラムに据えるところにあり、体育やスポーツ科学の学びとは違った魅力です。学生には、国内外のレジャー・スポーツに関するビジネスや政策、法律、教育、メディアなどについて専門的に学ぶだけでなく、例えば「スポーツ×多文化共生」「身体×ソーシャルアート」「スポーツ×地域振興」など、自らの興味関心や将来ビジョンに応じて独自の学びをデザインすることを推奨しています。



CLOSE UP
岡田 桂
教授

スポーツの／によるダイバーシティ

これまで、イギリスを中心とした英語圏におけるスポーツとジェンダー/セクシュアリティとの関係を研究してきました。スポーツは長らく理想の男性像をつくり出す文化として発展してきましたが、その一方で、女性スポーツの些末化や性的マイノリティの排除といった矛盾も抱えてきました。多様性が重視される現代社会における、新たなスポーツのあり方を探求します。

専門性を高める多彩な科目

※★印は専攻コア科目(P.03)です。 ※下記の科目は抜粋です。

専門導入 科目	・現代とスポーツ★ ・ウェルネス論 ・スポーツ史	・スポーツ文化論 ・スポーツ社会学 ・スポーツ心理学	専門展開 科目	・ヘルスマネジメント論 ・スポーツメディア論 ・スポーツ人類学	・グローバルスポーツ論 ・余暇の社会史 ・スポーツ政策論	・スポーツ産業論 ・スポーツボランティア論 ・武道論 など

卒業論文テーマ(過年度例)

- 勝利至上主義を内包する部活動の中で生じた生きづらさに関する事例検討～いかに強固に作り上げられた自己の価値感から解放されていくか～
- ホスピタリティとインフォーマル化～相互依存関係から生み出されるホスピタリティとは～
- 横浜DeNAベイスターズの地域戦略と飲食ビジネスの新展開
- エクストリームスポーツの可能性～公道レースに焦点を当てて～
- 国際協力から見る開発途上国におけるスポーツの役割
- 四国アイランドリーグにおけるソーシャルビジネスの現状と課題

VOICE



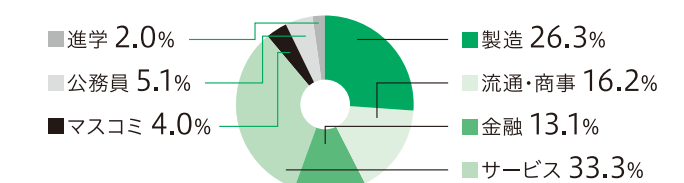
スポーツを切り口に社会を学ぶ。

この専攻の魅力は、スポーツを切り口に社会を深く覗きこむことができること。個性豊かな仲間や先生方に囲まれ、学べば学ぶほど自分が持つスポーツのイメージが豊かになっていきます。現在は新しいスポーツムーブメントを通して、スポーツの可能性を考察中!

スポーツ社会専攻 4回生 金澤 暖さん

主な進路・就職先

※小数点以下第二位で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。



- 製造 エステー(株)/川崎重工業(株)/コクヨ(株)/積水ハウス(株)/(株)ツムラ/(株)不二家/本田技研工業(株)/(株)村田製作所
- 流通・商事 (株)千趣会/(株)ニトリ/(株)ヤナセ/(株)ユニクロ
- 金融 あいおいニッセイ同和損害保険(株)/(株)静岡銀行/住友生命保険(株)/みずほ証券(株)/(株)三井住友銀行/明治安田生命保険(株)
- サービス (株)イトマンズイミグスクール/(株)エイチ・アイ・エス/(公財)滋賀県体育協会/ソフトバンク(株)/西日本旅客鉄道(株)/福岡ソフトバンクホークス(株)/(株)マイナビ/(株)リンクアカデミー
- マスコミ (一社)共同通信社
- 公務員 出雲市役所/京都府警察本部/滋賀県警察本部/福井市役所

子ども社会専攻

新しい教育・子どもの社会の創造に挑戦する。



子ども社会専攻の特長

子ども社会専攻では、「小学校教諭一種免許状」の取得に必要な単位を修得することができます。少人数授業を多く設定しており、小学校でのボランティアを実施するなど、教師力の育成を重視しています。教師経験のある先生に相談ができる部屋もあり、サポート体制も充実しています。また、本専攻は、幅広い学問領域が集まる産業社会学部の中にあり、子どもや教育に関する多様な学びを実現できる専攻です。目の前の現実、ひとつの「問い」にひとつの「答え」というふうに単純にできているわけではありません。説明するためには、広い視野が不可欠です。たとえば、国際的な視点からは、グローバル教育や国際援助などの課題があり、社会との関係では、子どもの貧困やメディアなどの課題が見いだせます。学校教育に関しては、カリキュラムや学校文化などが、発達視点からは、カウンセリングや家族関係なども視野に入ります。どの領域で専門性を深めるかによって、皆さんが社会で活躍するフィールドはどんどん広がっていくのです。教育や子どもたちに関わる仕事は、創造的でわくわくする営みです。あなたもぜひ本専攻で学び、新しい教育・子どもの社会の創造に挑戦してください。



教育を通じての公正な社会づくり

現在取り組んでいる研究のテーマは、子どもの貧困と教育支援です。さまざまな困難を抱える子どもに対して、学校・地域・行政ができることは何なのか、みんなでどうネットワークを組んで、多様なケアリング・コミュニティを作っていくのかを考えています。そして、すべての子どもが過ごしやすく、あたたかな思いを共有できる公正な社会づくりに取り組んでいます。

専門性を高める多彩な科目

※★印は専攻コア科目(P.03)です。 ※下記の科目は抜粋です。

専門導入科目	子どもと社会★	現代教職概論	専門展開科目	道徳教育論	子どもと非行	自我論
	子どもと教育の歴史			子どもと遊び	子どもとメディア	児童・発達心理学
	現代学校教育論			学校カウンセリング論	いのちの教育	現代若者論 など

卒業論文テーマ(過年度例)

- 自然体験学習における“めあて”意識と子どもの成果特徴
- 算数文章題解決時の視線移動の特徴
- 小中一貫「義務教育学校」の可能性・今後の課題
- いじめ問題において、教員の役割とは何なのか～教員と福祉職員の連携の在り方～
- 遊びの変化が子どもの自己効力感に与える影響と対策
- 通常学級におけるインクルーシブ教育実現のための学級経営・授業づくり

VOICE



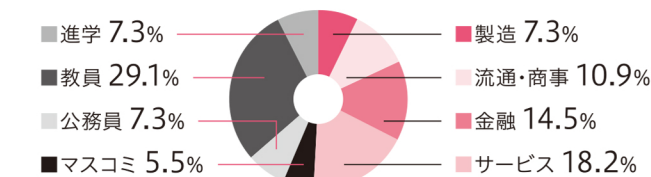
子どもに関する幅広い学びと実践。

小学校教員免許の取得を目指し入学しました。この専攻では、子どもを取り巻く環境についてさまざまな視点から幅広く学んでいます。教員を目指す学生が多く、団結して学んでいます。子どもの目線に立って寄り添える教員になることを目指して、小学校でのボランティアなど実践的な活動にも取り組んでいます。

子ども社会専攻 3回生 川崎 温子さん

主な進路・就職先

※小数点以下第二位で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。



● 製造 横水ハウス(株)/三井ホーム(株) ● 流通・商事 ウチダエスコ(株)/(株)ナルミヤ・インターナショナル/パナソニックコンシューマーマーケティング(株) ● 金融 (株)関西アーバン銀行/損害保険ジャパン日本興亜(株)/三井住友海上火災保険(株)/(株)三菱UFJ銀行 ● サービス (株)河合塾進学研究社/(独)労働者健康安全機構/パーソルキャリア(株)/(株)モード・プランニング・ジャパン ● マスコミ (株)産業経済新聞社/(株)宣伝会議/日本放送協会 ● 公務員 茨木市役所/広島県警察本部/吉野川市役所 ● 教員 神奈川県教育委員会/川崎市教育委員会/岐阜県教育委員会/京都府教育委員会/京都府教育委員会/高知県教育委員会/滋賀県教育委員会/千葉県教育委員会/箕面市教育委員会

人間福祉専攻

人間らしく生きられる社会づくりに貢献する。



人間福祉専攻の特長

人間福祉専攻では、福祉社会の構築や社会福祉・社会保障の制度に関することから、人間発達や差別解消や社会福祉の援助技術、コミュニティケアなどの学びに至るまで、じつに多様な学びが目の前に広がっています。「福祉社会」領域では、高齢社会、国際社会など現代社会を包括的に捉える「眼」を養い、行政、企業、NPOについて見識を深めつつ、福祉との関わりを考えていきます。「人間発達」領域では、乳幼児から青年までの心理学、発達学のほか、カウンセリングやコミュニケーションについて学び、人にアプローチするための知識とスキルの「芽」を大きく育てていきます。これらに加え、調査や統計、ソーシャルケアといったテクノロジーとしての福祉のスキルの獲得も可能です。また、国家資格である社会福祉士課程の設置など、充実したキャリア教育が用意されています。身近な問題意識から人間らしく生きることや、それを保障する社会を目指していく自らの「眼」と「芽」を育みながら、その専門性をより高めていきましょう。



障害のある子どもたちの地域生活支援を研究

現在、放課後等デイサービスを通じて、障害のある子どもたちの遊びや余暇の取り組みが各地で広がっています。障害のある子どもたちにとって、楽しく豊かな放課後や休日をどのように支援していけば良いのか、国際的視点を加えながら研究に取り組んでいます。障害のある子どもたちの発達と権利の保障に向けて、誰も排除しないインクルーシブな社会の構築を目指しています。

専門性を高める多彩な科目

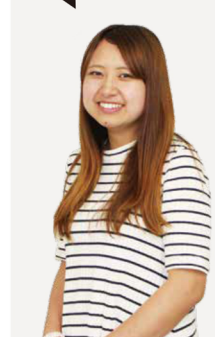
※★印は専攻コア科目(P.03)です。 ※下記の科目は抜粋です。

専門導入科目	現代と福祉★	ソーシャルワーク論	専門展開科目	児童福祉論	老人福祉論	福祉経営論
	社会福祉概論	人間発達論		公的扶助論	障害者福祉論	心理学
	地域福祉論			発達保障論	国際保健医療政策研究 など	

卒業論文テーマ(過年度例)

- 「ダブルケア」の現状と求められる支援
- 貧困家庭における「親の貧困」の実態と親支援の課題～「ケア」の理論を手掛かりに～
- 視覚障害者ランナーの伴走者に関する基礎的研究～ソーシャルサポートの互恵性からみた現状と課題～
- 福祉住環境の有用性と必要性
- 在宅高齢者と地域社会の間の関係づくり～介護予防活動を通して～
- 児童虐待を防ぐために～子育て支援～

VOICE



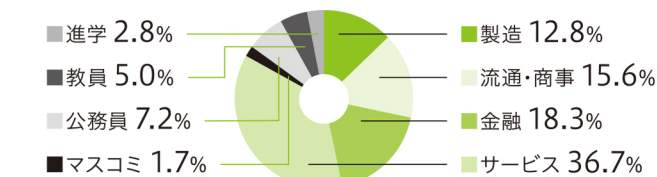
福祉を通じて自分の興味関心を学べる場所。

人間福祉専攻では、高齢者や障害者、子どもなど、多方面から福祉について学ぶことができます。またその応用として自分の興味のある分野と関連づけ福祉にアプローチしていくことが可能です。私は異文化に興味があり、海外における貧困問題について学んでいます。

人間福祉専攻 4回生 中川 優香さん

主な進路・就職先

※小数点以下第二位で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。



● 製造 キューピー(株)/トヨタ自動車(株)/(株)ワコール ● 流通・商事 (株)AOKI/イオンリテール(株)/(株)ヤマハミュージックジャパン ● 金融 第一生命保険(株)/大和証券(株)/東京海上日動火災保険(株)/(株)りそな銀行 ● サービス ANAエアポートサービス(株)/(医)桜十字 桜十字病院/(医)青樹会 青和病院/(株)小学館集英社プロダクション/(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構/パナソニックエイジフリー(株)/パーソルテンプスタッフ(株)/(株)ファーストリテイリング/(社)堀川健康会/北海道旅客鉄道(株)/(社)福南山城学園/(株)リクルートメディカルキャリア ● マスコミ (一社)共同通信社/(株)産業経済新聞社 ● 公務員 愛知県警察本部/大阪府人事委員会/静岡市人事委員会/函館市役所 ● 教員 京都府教育委員会/神戸市教育委員会/埼玉県教育委員会

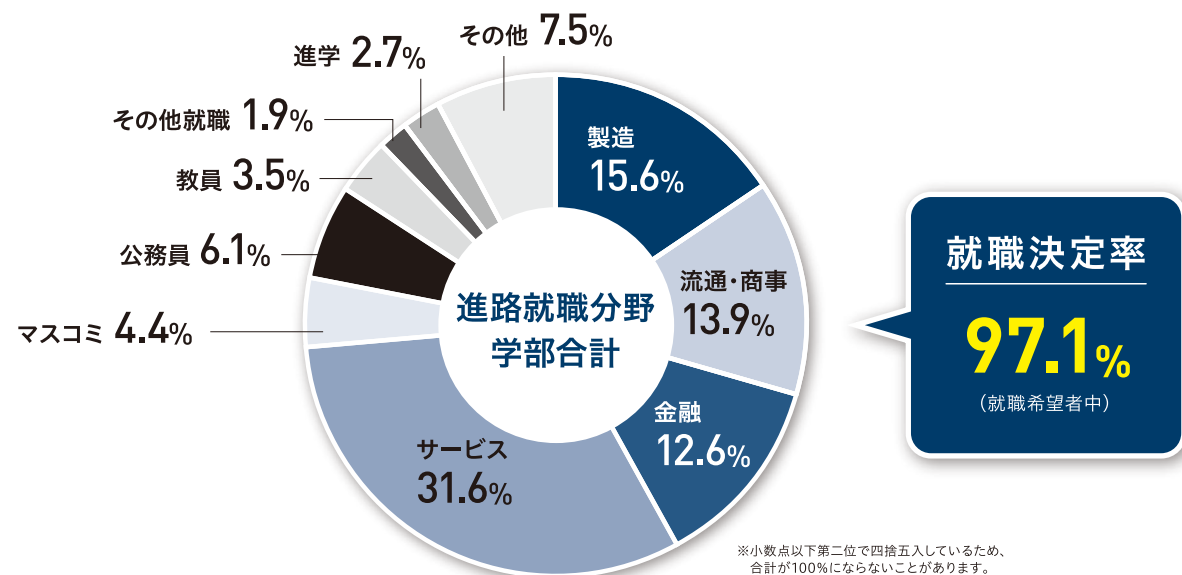


進路・就職

実社会に触れて学んだ実践力と専門性を生かし多様な業界で卒業生が活躍。
立命館大学では、「学生一人ひとりの希望する進路の実現」を掲げ、進路・就職支援をおこなっています。

進路・就職

2017年度 産業社会学部卒業生進路状況



主な進路・就職先 (50音順)

アクセント(株)	全日本空輸(株)	日本郵便(株)	(株)みずほフィナンシャルグループ
アサヒ飲料(株)	ソフトバンク(株)	(株)日本経済新聞社	(株)三井住友銀行
味の素(株)	大和ハウス工業(株)	(株)日本生命保険(相)	(株)三越伊勢丹
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	(株)テレビ朝日	日本電産(株)	(株)三菱UFJ銀行
花王カスタマーマーケティング(株)	凸版印刷(株)	野村證券(株)	(株)ワコール
京セラ(株)	トヨタ自動車(株)	(株)博報堂プロダクツ	国税専門官
(株)京都銀行	豊田通商(株)	(株)日立製作所	国家公務員総合職
京都中央信用金庫	西日本旅客鉄道(株)	富士通(株)	地方公務員(上級職)
積水ハウス(株)	日本放送協会	(株)毎日放送	教員

産業社会学部のキャリア教育

◆ キャリア形成特殊講義

企業担当者からの助言・指導を受けながら、企業が実際に抱える課題に対して政策提言をおこなうクラスです。
フィールドワーク調査や企業へのプレゼンテーションを通して、学生が自身の職業キャリアについても考えるきっかけとなっています。

◆ 専攻キャリア企画

低回生からキャリアイメージを形成できるよう、さまざまな分野で活躍する卒業生のトークセッションなどを開催しています。

《2017年度実施例》

- スポーツに関連する仕事の実践(卒業生による講演会・スポーツ社会専攻)
- 貿易業務、国際業務、Globalで活躍するために(卒業生による講演会・現代社会専攻)
- 輝く社会福祉現場(社会福祉現場で働く方による講演会・人間福祉専攻) など

◆ キャリア充実支援

産業社会学部ならではのキャリア企画を実施し、在学生のキャリア形成を支援しています。

《2017年度実施例》

- ジャーナリスト塾
- 働くありかたって何?～企業に入る前に社会に出ることを考える～
- 実践的能力育成のための講義(グループディスカッション、ロジカルシンキング、プレゼンスキル講座)
- 社会福祉士国家試験対策講座 など

OB・OG MESSAGE



ダイハツ工業株式会社
生産企画部生産管理室

産業社会学部 2015年卒業 今井 美奈子さん

女性として活躍する ロールモデルを目指して

2回生のときに立命館APU交流プログラムに参加し、立命館アジア太平洋大学(APU)に1年間、国内留学に行きました。APUでは英語での講義やプレゼンテーション、多国籍で多様な人たちとの寮生活や白熱した議論を経験したことで、語学力に加えてコミュニケーションを取る上でのバランス感覚が磨かれました。

労働について興味を持ったため、3・4回生は労働社会学のゼミに入りました。ゼミでは、もともと興味のあった自動車業界や、女性・若者の就労について研究しました。就職活動の際には、女性の雇用・活躍をキーワードにしました。軽自動車は女性がメインターゲットであるにも関わらず、作り手には女性が少なかったことから、自分が女性として活躍するロールモデルになりたいと思い、この会社で働くことを選びました。

現在は生産管理業務を担当しています。生産管理は他部署との調整が必要な業務ですが、資料をまとめ意見を伝えることや、折衝の中でのバランス感覚などに学生時代の経験が生かされています。また働き方改革グループにも所属しており、ゼミで学んだ知識を生かしながら、より働きやすい職場になるように働きかけたり、生産性向上のための提言活動などをおこなったりしています。

将来の目標は、国内外を問わずに活躍し、子どもに憧れられるママになることです。今の時代、多様な個人の活躍が求められていますが、その中でも女性として活躍することを目指して、日々ステップアップしています。



東京書籍株式会社
総務部

産業社会学部 2014年卒業 服部 栄作さん

大学で学んだ 「伝える」こと・「聴く」こと

「伝える」メディアに興味があり、また教育への関心が高かったことから、東京書籍に就職しました。現在は総務部で自社ビル設備等の管理や社内環境の整備、また授業の一環で会社を訪れる中学生・高校生の対応などを担当しています。

産業社会学部の4年間で、「メディアリテラシーとは情報を疑うことではなく、その背景を読み解く力」ということを複合的・実践的に学んできました。所属していたメディア社会専攻では、マスコミ出身の講師によるリレー講義や、元記者による新聞記事作成の指導、地域FMラジオでの番組配信などを体験しました。物事の見せ方・捉え方の違いを体感し、メディアリテラシーへの理解を深めました。

専攻外では、「京北プロジェクト」(京都市北部)で地域活性化への取り組みをおこなったり、教育への関心から、子ども社会専攻の科目も受講したりしました。幅広くさまざまな経験をすることで、たくさんの人と出会い、話すことから得るものに魅力を感じ、「聴く」ことの楽しさと大切さを痛感しました。

仕事では、社内外の多くの人たちとやりとりを重ねていますが、「お互いが気持ちよく仕事ができるか」「どうしたらよりよく伝えられるか」を意識しています。自分自身も情報を媒介するメディアであると考え、伝え方には気を配っています。大学での4年間の学びは日々の仕事に溶け込んでいます。



URL: <http://www.ritsumeai.ac.jp/ss/>

立命館大学 産業社会学部

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
Tel: 075-465-8185